



太陽に顔を向ける明るいひまわり 今年もうれしい出会いができました
 不順な天候が続いた梅雨もやっと開けて、真っ青な空に入道雲
 その暑さには閉口ですが、「ひまわりの夏」到来
 後期高齢になって迎える令和の新時代で迎える初めての「ひまわりの夏」
 ひまわりにも元気をもらいつつ、お互い無理せず 元気に

2019.8.1. from Kobe Mutsu Nakanishi



2019ひまわりの夏 ひまわり walk 20019.7.17.



今年も小野のひまわりの丘 & 千種川が流れ下るたたら郷佐用のひまわり畑を訪ねて元気な暇割れに出会えました

- ◎ 小野市浄谷 ひまわりの丘 ひまわり畑
- ◎ 千種川が流れ下る古代たたら郷 旧南光・旧三日月のひまわり畑
 - ◆古代たたら跡 千種川河岸田段丘の丘 漆野段集落のひまわり畑
 - ◆千種川河岸段丘 林崎のひまわり畑
 - ◆旧三日月町 志文川河岸姫新線電車が行く宝蔵寺のひまわり畑

小野ひまわりの丘・佐用漆野のひまわり畑はうれしい満開
佐用林崎・宝蔵寺のひまわり畑は満開を過ぎていましたが、
毎年 夏のうれしいたたら郷とひまわりの出会い
元気をもらって帰ってきました From Kobe Mutsu Nakanishi



梅雨が明け、太陽と青空が戻ってくると毎年訪ねる播磨のひまわり畑

今年は梅雨明けが遅れていますが、「播磨のひまわり畑でひまわりが盛り」とのひまわり祭りのニュースに 梅雨の晴れ間 播磨のひまわり畑を訪ねました。

例年原チャリで行くのですが、今年は雨の心配も……友達のひまわり畑案内もしたいので家内も行くということで、家内の運転で播磨の田園を抜けて西播磨の山郷佐用のひまわり畑へ。 今年は季節感が全くくるっているので、どのひまわり畑が盛りなのか? 自信なし。

毎年夏の到来にあわせてでかける私の夏迎え、 青空が顔を

を出した梅雨の晴れ間 降りそそぐ太陽に一齐に顔を向ける播磨のひまわり、うれしい1日となりました

西播磨の田園地帯が広がる道 175 号沿い 【小野市浄谷 ひまわりの丘 ひまわり畑



西播磨古代たたら郷の山里のひまわり畑

清流が流れ下る千種川の両岸に 佐用古代たたら跡や段々畑が広がる河岸段丘のひまわり畑



漆野 千種側東岸の丘にある漆野段集落のひまわり畑 2019.7.17.



清流千種川が流れ下る漆野 河岸段丘の両側の丘に本村・段の集落 ひまわり畑が盛りの南の段集落のある丘へ登る 2019.7.17.



三日月地区を流れる志文川岸 2019.7.17. そばを畑新緑が並行する宝蔵寺のひまわり畑

三日月地区を流れる志文川岸 2019.7.17. そばを畑新緑が並行する宝蔵寺のひまわり畑

2019 ひまわりの夏 更新の便り

異常気象の中で 猛威を振っています 体調維持とともに災害にも感度をあげて ご留意ください
 老化・病気・介護などの困難とみんながむきあう新時代
 仲間の笑顔を活気に!! スクラム組んで 今を元気に!!

2019 ひまわりの夏 from Kobe Mutsu Nakanishi

◆ 8月掲載の記事 & ひまわりの夏 2019 雑感



緑の波が田園を渡る 北神戸 淡河・吉川の田園 心配した稲も大丈夫のようだ 2019.7.27.

◎ 2019 ひまわりの夏

東播磨 小野市ひまわりの丘 & 西播磨 古代たたら郷のひまわり畑を訪ねる

◎ ひまわりの夏 8月 雑感 From Kobe



布引谷 布引の滝

五本末堰堤 隠れ滝

「ひまわりの夏」 異常気象が毎日我が身に迫る今年の夏。

おかげさまで 家族ともども元気に暮らしていますが、激動の時代に遭遇して、何かと気が晴れぬ今年の夏 あれもこれもお伝えしたいと思いつつも、夏バテ気力乏しく ホームページ更新ままならず、お許しください。ひまわりの夏の便りだけは何とかなんとかお送りすることが出来ました。ゆっくり おいおいページをき加えてゆきたいと思っています。

◎ 空には入道雲がモクモクと。 今年は雨が多かった精か六甲の滝も水しぶきを上げ、なんとも心地よい。夏の朝を楽しませてくれている朝顔もさきだして すがすがしい朝に。夏の高校野球県体かい久しぶりに球場で母校の校歌を聞くことが出来て、うれしいひとときでした。



緑の風が田園を渡るのが見えますでしょうか… 2019.7.12. 加古川市志方の田園で

◎ 和鉄の道・Iron Road 淡弥生時代最古最大級の鍛冶工房村が淡路島につづき、徳島でも出土。我々関西人は 実感の伴わぬ鉄の時代と思いながらも、期待を込めてすぐに「卑弥呼・大和の国造り!!」とからめてしまうそんな「弥生時代の大鍛冶工房村」。その実像をどう見るべきか・・・一番今知りたい古代鉄の謎。専門家 村上恭通先生が 6 月末に徳島で「弥生時代の鍛冶工房の実像」について、講演された概要が幾つかインターネットに掲載されているのを見ました。

弥生の鍛冶工房村について、発掘調査で明らかになった具体的な弥生の鍛冶工房の実像を整理レビュー。特に同時代 北部九州と西日本における鉄器加工の鍛冶技術に大きな技術差があることを重要視して直接 淡路や徳島で出土した弥生最古最大の鍛冶工房を「卑弥呼・大和の国造りにつながる朝鮮半島の先端鍛冶技術とは一線を画すとされた。行けなかった講演 しっかり記録掲載せねば・・・と。これも次回に。

◎一方 世相はまったくわけのわからん時代に。これで日本は世界と伍して行けるのだろうか・・・ 現政権が目のかたきにする朝日新聞が、語気鋭く指摘するが、世は動かず。

一方 若者たちは老仙人になったのか、「ひとは知らぬが自分には今が一番心地よい。変化は求めず」と。「ぐちは言うまい。でも もう流れから取り残された感がひしひしと。でも 我が道を行く」と。そろそろ老い行く先のことが気にかかりだしていますが、みんなに助けてもらいながら、相変わらずの風来坊 孫バカやっています。

どうか体調変化に気を配られ、この酷暑を乗り越えられますよう。

God Be With You!! お互い元気に前向いて。

2019 年ひまわりの夏

太陽に顔を向けて元気な姿を見せるひまわり なにかの助けになれば・・・・・・・・

2019.8.1. ひまわりの夏 from Kobe Mutsu Nakanishi



我が家のこの夏一番のビッグニュース伊丹の孫がソフトテニスで夏の伊丹・阪神そして県体まで勝ち進み、ベスト8で 近畿大会の出場権を獲得。ほんまかいなとビックリですがうれしいニュース。孫バカやっています



夏の朝をすがすがしくしてくれる朝顔も咲きだしています。

「嘲笑する政治」 朝日新聞 2019.7.7. この夏 一番 私に響いた響い言葉
 なにかやっとな自分が感じている政治にびったしの言葉に出会った気がしています。

問う
 2019参院選

「嘲笑する政治」続けるのか

政治部次長
 松田京平

笑いは人間関係の潤滑油だ。ただし、他人を見下す笑いとなれば話は違ふ。安倍首相は7月の自民党大会以降、民主党政権を「悪夢」と言って会場の笑いを誘うあいさつを十数回してきた。5月には、自民党の二階、麻生、細田の主流各派のパーティーに顔を出し、「悪夢」発言を繰り返した。笑いや拍手は確かに起きた。それは、さげすみの笑いだった。

「政治の混乱と停滞に終止符を打つ」。2012年末、民主党に代わって政権に復帰したころ繰り返した首相の言葉だ。あれから8年半。今年6月、通常国会閉幕後の記者会見では「再びあの混沌の時代へと逆戻りするののか」を参院選の「最大の争点」とした。

民主党政権の失敗と比較して野党を擁護、こき下ろす。身内で固まってあざ笑う。自分が相手より上位にあり、見下し、排除する意識がにじむ。首相も支える官邸スタッフも代わらず、国会では野党を圧倒する議席に支えられた強固な権力基盤の中で、「嘲笑する政治」が8年半、まかり通ってきたのではない。

笑われる野党にも責任がある。たださげすみ小口化したのに、いまだに主導権争いと離合集散を繰り返している。民主党政権の中核にいた一部政治家に至っては、無節操に自民党の門をたたいている。

有権者の選択は、相対的な評価によるものだ。本気で闘う気のない政党や政治家は、受け皿になりようがない。世論調査で内閣を支持する理由の最多が「他よりよさそう」で固定化する理由が、ここにある。

長期政権下の国会は、官邸が成立させた法案を通す場として下請け化した。野党が関与では、首相答弁についてつまを合わせ、官邸が公文書改ざんに手を染めた。

安倍政権が進める政策に異を唱える人を攻撃する風潮も社会に広がった。ネットには、沖縄の米軍施設建設への抗議活動に対する差別発言があふれる。「イー・アッシュ」の記聞問題では、防衛省のずさんな調査の発覚で自派撤回を求める秋田県知事に、辞職あるいは「受け入れろ」と迫るメールや電話が多数届いているという。人をさげすむ政治が生んだ差別や同調圧力の根は深い。

安倍首相が11月まで続ければ、桂太郎を超えて歴代最長の名を刻む。自らを支持する人だけのために、首相という権力があるのではない。支持しない、異なる考えを包摂することなしに、残り2年余の自民党総裁任期を全うするつもりなのだろうか。

野党も国民の不安や不満を受け止める力、毅然と闘う姿勢を示さない限り、展望は開けない。このまま「嘲笑の政治」が繰り返なら、民主主義は機能しない。

安倍長期政権が何をもちらし、どんな社会の局面を迎えているのか。5回にわたって考えます。

平和を願って 決意も新たに !!



安里有生/詩 長谷川義史/画

へいわってなにか。ほくは、かんがえたよ。ねこがわらう。おなががいっぱい。やぎのんびりあるいてる。ちょうめいそうがたくさんはえ、よなぐにうまが、ヒヒーンとなく。みんなのころから、へいわがうまれるんだね。これからも、ずっとへいわがつづくように、ほくも、ほくのできるからがんばるよ。

家族・仲間に思いを寄せつつ

平和の願いもまたひとしお

平和で穏やかな暮らしが ひろく行き渡るよう

日本人の心の故郷「縄文」を世界の人たちに知ってもらいたい

一万年も平和で豊かな生活が続いた時代

世界に類のない日本の「縄文」そのエンジンは「他人を思いやる心」

◆ 日本人の心の故郷 縄文

北東北・北海道の縄文遺跡を ユネスコ世界遺産に

◆ PDF Photo 「原爆資料館 & オバマさんの折り鶴」

<http://www.infokkna.com/ironroad/2017htm/2017mutsu/fkobe1708photo.pdf>

◆ 原爆資料館 映像展示資料 原爆を投下された広島

<http://www.infokkna.com/ironroad/2017htm/2017mutsu/fkobe1708.mp4>

◆ 日本人の心の故郷 縄文 縄文の心を映すストーンサークル

<https://www.infokkna.com/ironroad/2015htm/iron11/jyomonslide.htm>